

事業番号	308
------	-----

平成26年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	農業集落排水整備事業						担当部	上下水道部							
	会計区分	農業集落排水事業特別会計			事業類型	施設整備系		担当課	下水道課							
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	建設係							
	総合計画 分野別計画	主目的	6 都市基盤		25 下水道		2 老朽管などの更新を推進します									
		副目的	4-4													
	予算区分	款	2		項	1		目	1		大	2		中	1	
	根拠法令・個別計画															
	目的 (対象をどのような状態にするのか)	生活雑排水の増大と排出成分による水質悪化により、取水した用水による水稲の減収や農作物の生育障害の発生に伴い、地域住民からの環境改善要望により生活環境改善、農業用水の水質保全を目的としている。														
	内容 (手段)	<p>◆25年度実施内容 未接続家屋に対して、農業集落排水整備事業の事業目的を再度説明し、早期接続の依頼を文書にて行った。また、事業区域内の区長さんに対して現状説明をし、地元からの普及促進について協力依頼を行った。(人件費内訳) H25接続実績 16件 なお、工事予算については、未整備路線が接続申し込みがなかったため施工できなかったが、速やかな発注ができるように設計図書の再検討を行い、マンホールポンプの機種変更を決定し、導入コストの縮減に努めた。</p> <p>◆26年度直接の経費 農業集落排水建設費 管路施設工事費:4,100千円</p> <p>【その他財源の内容】 農業集落排水事業受益者分担金 一般会計繰入金</p>														
	受益者負担	有 受益者分担金 296,000円														

		単位	H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	0	0	0	4,100	
		正職員	従事者数	人	0.10	0.10	0.10	0.10
			人件費	千円	526	526	526	526
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計	千円	526	526	526	4,626	
対前年比	%			100.0	100.0	879.4		
財源	一般財源	千円	0	0	0	0		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	526	526	526	4,626		

業	活動指標名	単位		H23	H24	H25	H26
	績	下水道管整備	m	目標	114	114	114
実績				0	0	0	
	マンホールポンプ整備	基	目標	2	2	2	2
			実績	0	0	0	
	成果指標名	単位		H23	H24	H25	H26
			目標				
	接続率	%	目標	75	80	80	80
			実績	70	71	74	
			目標				
			実績				

事業の自己評価	平成25年度の実施結果		
	事業の達成状況	下水施設で管渠は97%、マンホールポンプは80%完成している。接続率は年々増加しているが、残り下水施設の整備は接続意思確認後でしか工事施工できないため、毎年予算化する必要がある。	
	事業実施における課題	農業集落排水に未接続な世帯には、郵送書面にて接続の必要性と費用補助について説明をしているが、H25年度の接続数は16件であった。公共下水道とはちがい宅地面積が大きいので個人負担の工事費が多額となり、経済的な理由から接続率が向上しない。	
	事業を縮小・廃止したときの影響	接続率100%で事業目的の地域環境保全と処理場の完全稼働が達成される。よって、事業を縮小したときは、既接続者に対する説明ができないし、処理場が過大施設となる。	
	平成26年度の改善内容	26年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	
平成27年度の事業の方向性	マンホールポンプ対象者に対して個別訪問を行い協力依頼と融資あっせん制度の説明をし、施工意思の確認と時期を確認する。		
	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)
	判定理由	接続率も70%を超え年度接続率の大幅な増加は望めないが、年々100%に向かって増加しているため。	
27年度以降の改善案	接続希望に伴い管路新設、マンホールポンプ設置を行うので、個別訪問により予定確認を行う。		

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。